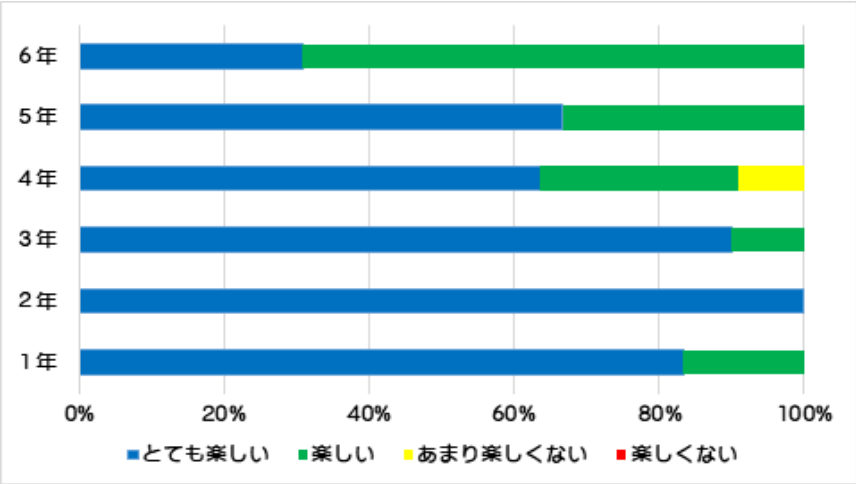
令和６年度　外国語学習アンケート結果

天草市立本町小学校

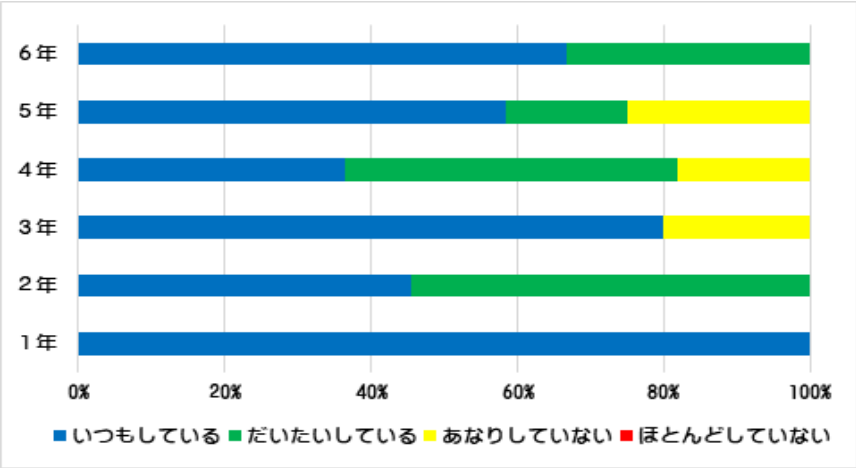
１　外国語の授業は楽しい。



全体的に、外国語の授業は楽しいと思っている児童が多い。

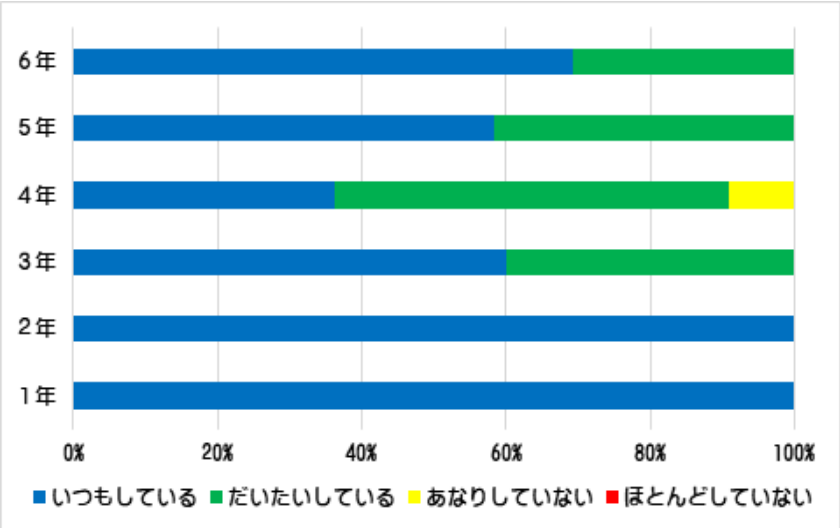
１～３学年では「とても楽しい」と回答している割合が大変高いので、４～６学年でもその思いが継続、向上できるように外国語の楽しい授業くりに努めていきたい。

２　相手に伝わりやすいようはっきりした大きさの声で話している。（クリアボイス）



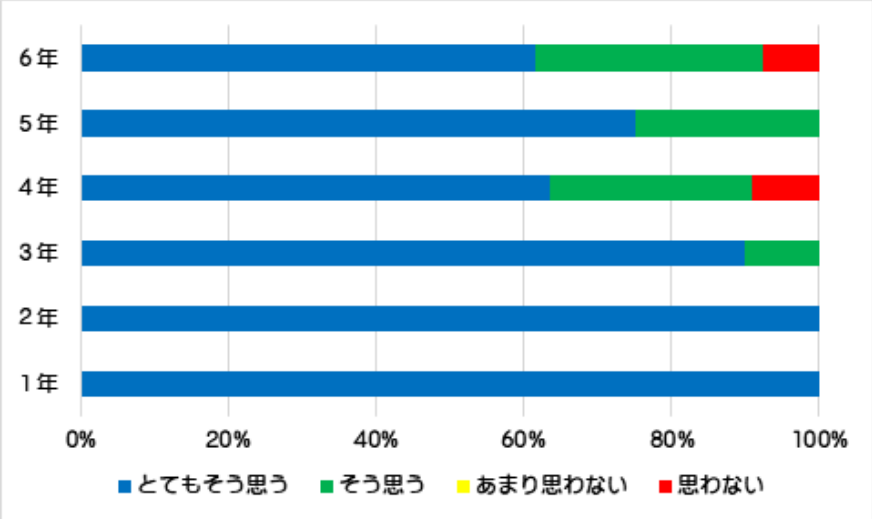
低学年や６年生では、クリアボイスを意識して授業に参加している児童が多い。外国語に限らず全ての教育活動を通じて、はっきり話すことを習慣づけたい。そのために、全ての授業者が同じベクトルで指導を工夫できるようにしたい。

３　相手の目を見ながら離すことを心がけている。（アイコンタクト）



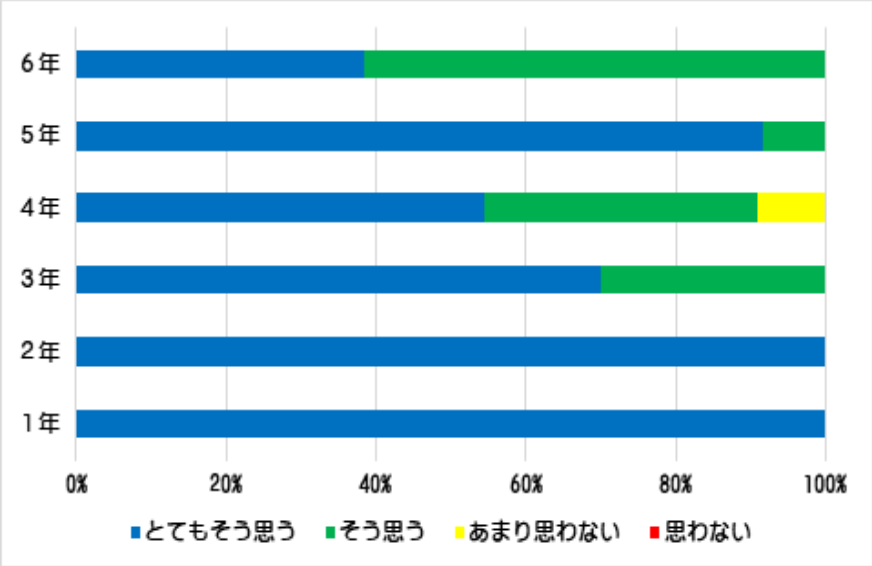
全体的に「アイ・コンタクト」を意識して外国語の授業に参加している。特に、低学年は、全員がいつも意識できている。クリアボイスと同じように、アイコンタクトが全員に習慣付くように全ての授業者が同じベクトルで指導を工夫できるようにしたい。

4　英語を、もっと話せるようになりたい。



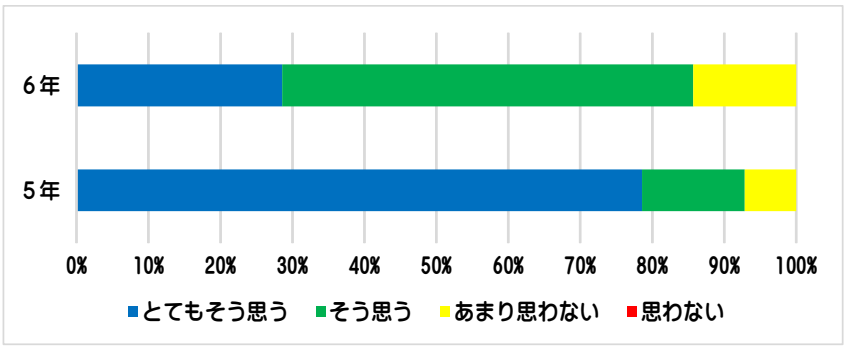
「英語を、もっと話せるようになりたい」と思っている児童の割合が高いが、一部にそう思わない児童がいる。今後の社会生活の中で英語を話すことは大変有益なことなので、どの学年でも英語の必要感をもたせる授業づくりをしていきたい。

5　外国語の授業は好きだ。



「外国語の授業は好きだ」と回答している児童の割合は全体的に高い。しかし、３年以上から「とても好き」という割合が低くなっているので、どの学年でも外国語の授業が好きと実感できる取組を英語専科やＡＬＴと担任で連携、協力して行っていきたい。

6　外国語の授業は、わかる。（５，６年生のみ）



多くの児童が「外国語の授業はわかる」と答えているが、一部にあまりそう思わない児童がいる。英語専科やＡＬＴと担任で連携、協力して、よりわかる授業づくりに努めていきたい。